

【目次】

地 域	NO.	意 見 ・ 質 問	対応状況	担当課
赤岡町	1	教育委員会の重点取り組みについて	完	こども課 学校教育課 生涯学習課
赤岡町	2	公民館と市民館の違いについて	完	人権課 生涯学習課
赤岡町	3	今年の赤岡保育所の子ども的人数、職員の配置人数について	完	こども課
赤岡町	4	今年度のお祭りの予算について	完	企画財政課
赤岡町	5	避難タワーの建設について	完	防災対策課
赤岡町	6	・市の人口ビジョン ・防災学習の推進 ・赤岡保育所避難経路に係る要望書について	継続	企画財政課 防災対策課 こども課
赤岡町	7	文化協会補助金根拠の見直しについて	完	生涯学習課
赤岡町	8	避難タワーや堤防の活用について	完	防災対策課 生涯学習課

NO.	赤岡町	1		対応状況	完
	教育委員会の重点取り組みについて				
受付	令和7年4月9日 水曜日 赤岡町市民懇談会で意見聴取				
要望・意見	人権教育を重点取組というふうに記載されているが、こども課、学校教育課、生涯学習課の取組の中に、何一つ人権に関わる項目が記載されていないのはなぜなのか。また、同和教育が学校でできていない。いろんな問題があるため、各課で連携をとって住民が安心して暮らすことのできる施策にしてほしい。				
地域への 対応状況等	■当日回答■ 【 教育長 】 資料の1ページ目にある四つの項目、人権教育、防災、公共施設の在り方、開かれた教育委員会、これら四つのことについては、三つの課にそれぞれに共通するものなので、それぞれの課の中の詳細には入っていません。 行政、教職員、学校等、これらに関わる者が自分自身の中でしっかりと人権教育に対してどう向き合い、それを解決する意思を持って教壇に立つ、そういったところからの職員の意識づくりがやり切れていないということが課題としてあると認識していますので、しっかりと取り組んでいきたいと思います。その上で、皆さんのいろんな思いやお言葉を聞かせていただきながら、子どもたちへどう伝えていくのか、その事業そのもの、人権教育そのものの在り方についても、ご意見をいただきながら進めていきたいと考えています。				
	■後日回答■ (1回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 ・対応方法 ・対応結果				
	(2回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
担当課	こども課 学校教育課 生涯学習課				

NO.	赤岡町	2		対応状況	完
	公民館と市民館の違いについて				
受付	令和7年4月9日 水曜日 赤岡町市民懇談会で意見聴取				
要望・意見	公民館、市民館、図書館等の環境整備と学びの拠点とあるが、公民館と市民館の違いをきちんと行政として捉えているか。また、赤岡の市民館についてどう考えているのかお聞きしたい。				
地域への 対応状況等	■当日回答■ 【 教育長 】 赤岡の市民館は非常に歴史があり、全国からも注目されるようなことをこれまでやってきていると認識しています。				
	■後日回答■ (1回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 ・対応方法 ・対応結果				
	(2回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
担当課	人権課 生涯学習課				

NO.	赤岡町	3		対応状況	完
	今年の赤岡保育所の子ども的人数、職員の配置人数について				
受付	令和7年4月9日 水曜日 赤岡町市民懇談会で意見聴取				
要望・意見	今年の赤岡保育所の子ども的人数、職員の配置人数を教えてください。				
地域への 対応状況等	■当日回答■				
	【こども課】 現在の赤岡保育所に入所されている子どもは42名で、今後、今年度の空きとして38人受入れ可能ということで考えています。 それぞれの年齢ごとに必要な職員は確保をしており、クラス担任には正職員を配置し、補助が必要な場合には会計年度任用職員も配置をしています。職員数ですが、現在21人を配置しています。				
	■後日回答■				
	(1回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
	(2回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
担当課	こども課				

NO.	赤岡町	4		対応状況	完
	今年度のお祭りの予算について				
受付	令和7年4月9日 水曜日 赤岡町市民懇談会で意見聴取				
要望・意見	今年度、祭りの予算は全て5%カットというふうに聞いたが、それはどういう理由でカットになったのか。				
地域への 対応状況等	■当日回答■ 【 企画財政課 】 市の一般財源を5%カットするという形で、全ての事業を5%カットとしたのではなく、それぞれの担当課の中でどこをカットできるのか、どこを置いておかなければならないのかということも含めて、各課において精査をしていただくようお願いをしました。 実際のところとしては、人件費などの大幅な増額もあり、また、市民のサービスのことを考えると説明もなくカットというのは難しいところもあったため、結果としては0.1%のカットしか出来ていない状況です。 【 市長 】 7年度予算を編成する際に、中期財政計画等には出てなかった一般財源が、人事院勧告等も含め大幅に増えたため、どのように組立てていくかという中で各課に5%を精査をするよう指示しました。人の命に関わることや、暮らしに直接的に結びつくようなものよりはカットしやすい、そして、お祭りが香南市にはたくさんありますので、全てのお祭りについて5%一律カットということになりました。 ご納得いただけないところは私も承知していますが、7年度予算を組むに当たり、各課に対し一律ということを示し、一般財源がどれほど抑えられるかという中で出した答えであります。そして今年度取り組む行財政改革の中で、きちんとした役割分担と費用対効果、そういったことも精査していきたいと考えています。そのため、8年度以降は我々のところがなぜ減ったのか、なぜあそこは増えていくのかということがより出てくるかもしれませんが、それに対してはしっかりとした根拠と理由をつけて説明したいと思っています。				
	■後日回答■ (1回目) ・対応日 ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
	(2回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
担当課	企画財政課				

NO.	赤岡町	5		対応状況	完
	避難タワーの建設について				
受付	令和7年4月9日 水曜日 赤岡町市民懇談会で意見聴取				
要望・意見	保育所は川の側にあり、小学校の高台まで子どもたちを避難させるのに大変であるということで、野市東幼稚園のほうへ移転してみてもどうかといったような話も出ていた。保育所の隣側にある黒住教会の土地が売りに出ている。広い敷地でもあるため、避難タワーの建設を検討していただきたい。				
地域への 対応状況等	■当日回答■ 【 防災対策課 】 一度、現地確認をさせていただきます。				
	■後日回答■ (1回目) ・対応日 令和7年4月15日(火) ・対応課 防災対策課 ・対応方法 現地確認のうえ課内で協議。 ・対応結果 赤岡保育所の園児のみが避難の対象であれば適地とも思われますが、地域の方々全体が避難の対象と考えた場合、商店街筋よりも海拔が低く、香宗川からの浸水リスクも考えられますので、新たな津波避難タワーの整備よりも現在の避難場所である歴史の丘公園並びに赤岡小学校体育館を活用していただきたいと考えています。				
	(2回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
担当課	防災対策課				

NO.	赤岡町	6		対応状況	継続
	・市の人口ビジョン ・防災学習の推進 ・赤岡保育所避難経路に係る要望書について				
受付	令和7年4月9日 水曜日 赤岡町市民懇談会で意見聴取				
要望・意見	・市の人口ビジョンにおいては2014年モデルとなっているが、戦略の基礎として使うには精度に欠けるので、作り直されてはどうか。 ・教育委員会の重点取り組み、『命を守る防災学習の推進』であるが、地域防災計画との整合性と、特に法で決められている要配慮者施設の避難確保計画の制定の必要については、防災教育を掲げながら教育施設自体の避難体制が不十分では理念を実行しづらいと思うので、法律に明記されている地域防災計画と水防法の中身を再度確認し、なおかつそれを踏襲して防災学習を推進してもらいたい。 ・今年の3月末に、赤岡保育所保護者会として、保育所の避難経路についての要望書を市長に提出した。確認していたら現在の市長の考えを聞きしたい。				
地域への 対応状況等	■当日回答■ 【 企画財政課 】 人口ビジョンについては現在見直しを行っています。新しいものが出来たら、お示しをしたいと思います。				
	【 防災対策課 】 要配慮者施設や高齢者施設等は避難確保計画を作成しなければなりません、作成が大変負担となっているところがあります。 現状、防災対策課からはすぐに作成してください、といったところまではしておらず、各施設と話しながら、無理のない負担にならない程度で徐々にお問い合わせしていきたいと思っています。				
	【 市長 】 こども課と防災対策課と協議をしていますので、協議でき次第、きちんと時間をとってご説明させていただきます。				
	■当日回答分への追記■ 【 企画財政課 】 令和7年7月1日に開催が予定されている「香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委員会」において、R6年度に実施した「人口推計」を共有する予定であり、7月中旬には、会の議事録とともに、市HPに示す予定です。				
	■後日回答■ (1回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
(2回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果					
担当課	企画財政課 防災対策課 こども課				

NO.	赤岡町	7		対応状況	完
	文化協会補助金根拠の見直しについて				
受付	令和7年4月9日 水曜日 赤岡町市民懇談会で意見聴取				
要望・意見	香南市5つの町に文化協会があり、市より補助金をいただいている。補助金の根拠が合併時のままで見直しがされていない。(赤岡町がとても少ない。)人数、クラブ数、団体数、まずその根拠があって初めてお金が動くのに未だに手が付けられてない、そういう状態である。 市としてこの問題に向き合ってもらいたいし、見直しをしていただきたい。				
地域への 対応状況等	■当日回答■ 【市長】 様々な補助金や事業の中で、合併したときに決めたことがたくさんあると思います。現状の人数であったり規模であったり、適正な補助額であったり率であったり一律の公平性があるのかということを整理しないといけません。今後の香南市としての持続可能な行政というのを営んでいく上においても、なくてはならない避けては通れないことだと思います。今回の行財政改革の中において、補助金の取扱いであったり、額や率も含めてきちんと精査をしていきたいと思っています。精査により増えるところもあるかもしれませんが、実際はいろんな事情で利用されていなかったりしますので、そうすると全体として減る可能性もあります。事業を継続しまちを営んでいくために、適正な規模、そして率、そういったものをできるだけ根拠を示せるようにしたいと思っています。納得出来ないといったことが極力ないような形でお示しできるように、この行財政改革をしっかりと進めていきたいですし、また、きちんとご報告できるような7年度にしていきたいと思っています。				
	■後日回答■ (1回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
	(2回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
担当課	生涯学習課				

NO.	赤岡町	8		対応状況	完
	避難タワーや堤防の活用について				
受付	令和7年4月9日 水曜日 赤岡町市民懇談会で意見聴取				
要望・意見	人権にしてもお祭りにしても、赤岡町にはとても大切なものがたくさんあると思う。それらを受け継ぐ子どもをここで育てていかないと、香南市の未来にとっても大切なものがなくなってしまうので、避難タワーや堤防を使ってサイクリングやランニングができるような形をつくっていただけたらと思うが、そのような考えはないか。				
	■当日回答■				
	【 市長 】 普段使いであつたりそういったことができるかということは、つくる側の国交省とも交渉しなければなりません、そういった考え方も防災対策課等とも共有しながら、ハードをつくるだけではなくソフトをどう合わせていくかに留め置いて考えていきたいと思います。				
	■後日回答■				
	(1回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
	(2回目) ・対応日 令和 年 月 日 () ・対応課 課 ・対応方法 ・対応結果				
担当課	防災対策課 生涯学習課				